

東海道お化け道中（1969）

メディア 映画
ジャンル ホラー コメディ 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 78分
初公開日 1969/03/21

【解説】
『妖怪百物語』『妖怪大戦争』に続くシリーズ第3弾。祖父甚兵衛をヤクザの勘蔵に殺された少女お美代。死に際に甚兵衛は、死んだはずのお美代の父が実は生きていたと言い残す。彼女は唯一の手がかりであるサイコロをもって父を探す旅に出る。ところが口封じのため命を狙う、勘蔵の手下が彼女に迫っていた。お美代は道中に知り合った百太郎の助けを借りて父の行方を探す……。新たに“蛇骨婆（じゃこつばあ）”と“百々爺（ももんじい）”が登場したものの、前二作に比べて妖怪の総数は少なく、いささかも足らない印象は拭えない。本作で妖怪シリーズは幕を閉じる。『ガメラ対大悪獣ギロン』の併映作品。

【クレジット】
監督 安田公義
共同監督 黒田義之
企画 八尋大和
脚本 吉田哲郎
浅井昭三郎
撮影 今井ひろし
美術 西岡善信
編集 谷口登司夫
音楽 渡辺宙明
特殊技術 黒田義之
特技・撮影 武田千吉郎
特技・美術 加藤茂
出演 本郷功次郎 銭座の百太郎
保積ペペ 新太
古城門昌美 お美代（甚兵衛の孫娘）
戸浦六宏 賽吉（お美代の父・藤八）
五味龍太郎 俵権九郎
伊達岳志 丑松
左ト全 甚兵衛（鬼塚の塚守）
上野山功一 五郎吉
水原浩一 彫辰
山路義人 火車の勘蔵
島田洋介 島の洋
今喜多代 お喜多
山本一郎 紋太

王置一恵	仁兵衛
石原須磨男	百々爺
暁新二郎	長助
石井喜美子	蛇骨婆
滝のぼる	女中
吉田義夫	